

コード	20301
作成年度	20 年度

基本事業評価表

基本事業名称	身近な公園整備
--------	---------

総合計画の位置付け	
政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり
施策名称	こころを癒す公園・広場・緑地の整備

課コード	118		関係課名											
主管課名	建築課													
基 本 事 業 の 目 的														
潤いある都市空間を形成するよう公園整備を進め、住民が快適で、自然環境と調和した魅力ある場を創出し、安心して暮らせる町づくりを目的とする。														
基 本 事 業 の 成 果														
成果指標名称 1			一人当たりの公園面積(都市公園)			成果指標名称 2								
成果指標の積算根拠			都市公園面積			成果指標の積算根拠								
目標達成年度			平成21年度			目標達成年度								
目標達成数値			100%			目標達成数値								
年 度				H17		H18		H19		H20		H21		
成 果 指標1	目標 A		単位	m ²	7		7		7		7		7	
	実績 B			m ²	7		7		7		8			
	達成率 B/A			%	100.0		100.0		100.0		114.0			
成 果 指標2	目標 A		単位											
	実績 B													
	達成率 B/A			%										
1次評価	現状		本町の都市計画区域内一人当たりの公園面積は8㎡(平成20年3月末)。都市公園法施行令による面積の標準は、区域内で10㎡以上、市街地で5㎡以上である。青方地区まちづくり交付金事業による新たな公園(中央公園、港公園、ふれあい公園)整備のほか、毎年の人口減少傾向により、公園面積は高くなる傾向にあるが、一部公園施設の経年経過による老朽化が顕著となっている。											
	課題		現有する都市公園の施設老朽化については、補修維持もしくは撤去での対応となっている。都市公園の新たな整備については、都市計画区域内に限られており、都市計画区域の変更はそのメリット、デメリットも勘案し、住民ニーズに対応したものでなければならない。都市計画区域外での整備要望についての対応が難しい状況にある。											
	改善		利用頻度の高い施設への集中投資、徹底したコスト縮減を行うことにより、事業効果の早期発現に努めます。また、より一層地域住民・ボランティアと連携した公園運営を進め、住民の社会参画の推進と維持管理費の縮減を進めます。更には、住民の意見を事業計画に反映し、利用者にとって魅力ある公園整備(管理)を図る。											
2次評価			公園の維持・管理は遊具等の管理不備による事故防止に努め、適正に行うこと。また住民の憩いの場、快適空間の創造に向け整備計画を進めること。											
住民等の意見														
町の対応														

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。